

1. The John Maddox Prize 2024 について (ご案内)
2. 第4回日経アジアアワードについて (ご案内)
3. 【国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)】  
「STI for SDGs」アワード募集のお知らせ ～ 研究成果を未来に生かす取り組み募集中!～
4. 【国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)】  
「SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム (SOLVE for SDGs)  
シナリオ創出フェーズ・ソリューション創出フェーズ」公募のお知らせ

■-----  
The John Maddox Prize 2024 について (ご案内)  
-----■

The John Maddox Prize 2024 について、推薦依頼がありましたのでお知らせいたします。同賞に推薦をご希望の方は、以下のホームページから応募要領をご確認のうえ、直接ご応募をお願いいたします。

○The John Maddox Prize :

科学誌「ネイチャー (Nature)」を出版するシュプリンガー・ネイチャー等が主催する、困難や敵意にさらされながらも社会のために立ち上がりサイエンスを広めることに貢献した人に与えられる国際的な賞。

〆切は2024年5月20日(月)。

<https://www.nature.com/immersive/maddoxprize/index.html>

■-----  
第4回日経アジアアワードについて (ご案内)  
-----■

同賞について、推薦依頼がありましたのでお知らせします。

「日経アジアアワード」は、アジアの多様な価値観を踏まえた「アジアの視点」で、アジアや世界の変革を促して自由で豊かな経済社会の実現を後押しする「アジア発のイノベーション」を表彰する事業です。日本経済新聞社が毎年1回、ビジネス、調査・研究、技術開発、社会・芸術活動などの分野を対象に、個人または団体を表彰します。副賞は500万円です。同賞にふさわしいと考えられるものがありましたら、ご推薦をお願いします。

募集締切：2024年6月16日(日)(必着)

賞の概要及び推薦要領につきましては、以下ウェブサイトでご確認ください。

<https://nikkeiasiaaward.org/jp/>

■-----  
【国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)】  
-----■

「STI for SDGs」アワード募集のお知らせ ～ 研究成果を未来に生かす取り組み募集中!～

JST (社会技術研究開発センター) では、科学技術・イノベーションを用いて社会課題を解決する取り組みを対象とした「STI for SDGs」アワードの2024年度の募集を行っています。このアワードでは、活用している技術の種

類やレベルは問わず、独自性や

展開性に優れた取り組みを表彰し、それらの推進と他での活用を進めることでSDGs達成への貢献を目指しています。2030年に向けた折り返し時期を過ぎた現在でも、SDGsの進捗は決して芳しいものではなく、解決すべき社会課題や「取り残されている」人々は多数存在します。その解決のための原動力として、科学技術には大きな期待が寄せられています。

皆様の研究成果を活用した取り組みを、ぜひご応募ください。企業や市民の方など、多様な方々と連携した活動も歓迎します。幅広い分野からの、多数のご応募をお待ちしています。

<「STI for SDGs」アワード 公募詳細について>

- 募集期間：2024年4月23日（火）～ 7月8日（月）
- 制度詳細：これまでの受賞取り組み内容も、こちらをご覧ください。

<https://www.jst.go.jp/ristex/sdgs-award/index.html>

- 後援： 文部科学省

<本件のお問い合わせ先>

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）

社会技術研究開発センター（RISTEX）

「STI for SDGs」アワード事務局

E-mail：sdgs-award[at]jst.go.jp ※[at] をアットマークに変えてください。

■-----  
【国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）】

「SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム（SOLVE for SDGs）  
シナリオ創出フェーズ・ソリューション創出フェーズ」公募のお知らせ

-----■  
JST（社会技術研究開発センター）では、現在、SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム SOLVE for SDGs（シナリオ創出フェーズ・ソリューション創出フェーズ）の公募を行っています。本プログラムでは、SDGs達成への貢献に向け、地域が抱える具体的な社会課題に対して、研究代表者と地域で実際の課題解決にあたる協働実施者が共同で、既存の技術シーズの活用による即効性のある解決策を創出することを目指しています。詳細及び他公募については、下記サイトをご確認ください。

<SOLVE for SDGs 公募詳細について>

- 募集期間：2024年4月10日（水）～6月5日（水）正午
- 制度詳細：[https://www.jst.go.jp/ristex/proposal/proposal\\_2024.html](https://www.jst.go.jp/ristex/proposal/proposal_2024.html)

<本件のお問い合わせ先>

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）

社会技術研究開発センター（RISTEX）

「SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム」事務局

シナリオ創出フェーズ・ソリューション創出フェーズ担当

E-mail： boshusolve[at]jst.go.jp ※[at] をアットマークに変えてください。

-----

\*\*\*\*\*

日本学術会議 YouTube チャンネル [https://www.youtube.com/channel/UCV49\\_ycWmnfhNV2jgePY4Cw](https://www.youtube.com/channel/UCV49_ycWmnfhNV2jgePY4Cw)

日本学術会議公式 Twitter [https://twitter.com/scj\\_info](https://twitter.com/scj_info)

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから <http://jssf86.org/works1.html>

=====

日本学術会議ニュース・メールの転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようお取り計らいください。

過去のニュース・メールは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<https://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

**【本メールに関するお問い合わせ】**

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

=====

発行：日本学術会議事務局 <https://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34